

迷惑メール対策

1. メールアドレスを公開しているの？

あなたのサイトの感想などを送ってもらおうとすれば、何らかの連絡手段をページ上に用意しておく必要があります。掲示板やBBSもその手段の一つですが、メールアドレスを載せておくのが最も簡単でしょう。しかし、メールアドレスを載せて公開すると、次のような問題が起きる可能性があります。

1. SPAM メールが届くようになる

メールアドレスをページ上に掲載していると、SPAMメールを配信する業者にメールアドレスを収集されてしまい、SPAMメールが届くようになります。SPAMメールは最初は少ない量でも、日を迫うごとに数を増していきます。1日100件ものSPAMメールが届くことも珍しくありません。こうなってしまうと、SPAMメールが必要なメールなのかを見分けるだけでも大変です。

2. ウイルスメールが届くようになる

コンピューターウイルスの一部には、感染したコンピューターで閲覧したページに掲載されているメールアドレスに対してウイルスメールを送るものがあります。メールのやりとりをしていない相手からも、自動的にあなたの元にウイルスメールが届くのです。

3. ウイルスメールの差出人になりすましされる

さらに厄介なのは、他のコンピューターがさらに別のコンピューターに送信するウイルスメールの差出人にされてしまう可能性があります。流行している一部のウイルスはこのような振る舞いにより、ウイルスの感染者の特定を非常に困難にしています。また、ウイルスチェッカーからの警告メールが、感染者ではないあなたの元に大量に届くのです。

2. どうやって対処するの？

他人にメールアドレスを教える以上、これらの被害を完全になくすことは難しそうです。しかし、被害を抑えるために考えられる対応はいくつかあります。

1. 掲載用のメールアドレスを新しく用意する
2. メールフォームを利用する

3. 掲載用のメールアドレスを新しく用意する

迷惑メールを受け取る事はやむを得ず、メールアドレスの公開が必要な場合は、プライベートアドレスとは別に公開用のメールアドレスを用意しましょう。「Bfit・フリーメールサービス」なら無料で新しいメールアドレスを作成できます。また、「独自ドメインプラン」なら無制限に新しいメールアドレスを作成できます。

迷惑メールが増えてきたら、今までのメールアドレスは捨て、新しいメールアドレスでリセットするとよいでしょう。何度も連絡を行う相手にはプライベートアドレスを伝えておきましょう。そうすればリセットのたびに連絡がとれなくなるということはありません。

4. メールフォームを利用する

掲載用のメールアドレスを用意した場合、結局は迷惑メールが大量に届く結末になるでしょう。そこで、メールアドレスを公開せずにメッセージを受け取るにはメールフォームの利用が便利です。

メールフォームにはフリーのCGIを自分で設置する方法と、レンタルサービスを利用して設置する方法があります。フリーのCGIを設置するにはさまざまな知識が必要になりますが、「Bfit・レンタルフォーム」を使用すれば難しい知識を必要とせずにメールフォームを設置できます。

5. WEBメール使用時の SPAMメール除去方法

SPAMメールが届いたら、メールのヘッダ部分にある「Block Sender」をクリックしましょう。すると、そのメールアドレスから届くメールは全てスパムメールと判断し、簡単に受信拒否することができます。

「Block Sender's Domain」をクリックすると、そのドメインからのメールを全て拒否することができます。